タイトル（ゴシック体　13pt）

サブタイトル（ゴシック体　12pt）

○○ ○○＊１・○○ ○○＊２／推薦会員：○○ ○○＊２（明朝体，10pt）

\*１（○○大学大学院○○研究科）＊２（○○大学○○学部○○学科）（明朝体，10pt）

キーワード：日本語（英語），日本語（英語），日本語（英語）（3～5 ヶ，明朝体，10pt）

１．見出し（ゴシック体　9pt）

　本文（明朝体　9pt)

２．内容について

・本文は，問題提起・研究成果・理論的考察・明確な結論を備え，基本的には，問題・方法・結果・考察・結論・引用文献から成り立つことが望ましいですが，内容上必要と認められる場合はこの限りではありません。

３．書式

・余白は，上16mm，下28mm，左右各20 mmとします。

・最上段1行目にタイトル，2行目にサブタイトルをゴシック体で，1行空けて，4行目からは明朝体で発表者氏名（第1発表者が非会員の場合は推薦会員名を敬称略で記入），5行目に所属（第1発表者が非学会員の場合は、推薦会員所属も記入），6行目にキーワード3～5個を日本語と英語で，1行空けて，本文は8行目以下に2段組で記入してください。

・文字数と行数は定めていませんが，原著論文の書式（2段組み，23字/行，全45行）を参考にしてください。

・見出しはゴシック体9pt，本文は明朝体9ptとします。

・図表は2段組に収める必要はありませんが，余白にはみ出さないようにしてください。

・ジャーナル掲載時には白黒であることを念頭に作成してください。また，図や写真は印刷時に不鮮明にならないよう，解像度に注意してください。

・文末に，発表者全員の氏名（第1発表者が非会員の場合は推薦会員名も記す）を，半角ローマ字で記入してください。

４．提出するファイル（ゴシック体　9pt）

・ファイルはPDF 形式(1 Mb 以下)と，PDFの元となったMSWordファイルの双方を提出してください。MSWordのファイルは編集作業の際に軽微な修正がある場合に用います。

・編集作業の際に，編集員では修正できない不備がある場合は，著者に連絡することがあります。

５．その他

・やむを得ず手書きとする場合は，黒色のボールペンを使用し，読みやすい文字で丁寧にお書きください．

\*1 Name1 \*2 Name2